「地に足つけて考えろ！」

未来について想像を巡らせるとき，私たちがよく耳にする言葉の一つです。
もちろん堅実性は重要です。しかし、挑戦とはもっと自由であるべきなのではないでしょうか。
今回のワークショップでは、昨年ISSの任務から帰還したばかりの宇宙飛行士　金井宣茂氏をお招きし、立命館大学院生と、「全ての人々が健康長寿で活躍する未来型QOL」について相互発信型のディスカッションを実施します。
「宇宙（そら）に浮かんで考えろ！」

これからの未来を生きるための新しいクライテリアが、いまここに。

立命館大学スポーツ健康科学部
10周年記念ワークショップ

今日 ここから始まる 宇宙世代

ASTRONAUTと紐解く未来のQOL

2019 7|14 SUNDAY 16:00—17:30

立命館大学 大阪いばらきキャンパス
B棟1階イベントホール

参加費無料
（要事前申し込み）※定員100名

共催 立命館大学スポーツ健康科学部（10周年記念企画）、スポーツ健康科学研究センター、グローバルMOT研究センター、JAXA

16:00 **開会挨拶**　スポーツ健康科学研究センターセンター長　田畑 泉

16:05 基調講演 **「宇宙医学の現状と課題 ～将来宇宙探査に向けての展望～」**
宇宙航空研究開発機構　金井 宣茂氏

16:20 **質疑応答・トークセッション**
ファシリテーター：テクノロジー・マネジメント研究科 教授　湊 宣明

16:30 **大学院生によるピッチコンテスト**
ファシリテーター：スポーツ健康科学部 教授　橋本 健志

16:50 **大学院生によるポスター発表会**
「大学院生の研究構想が見据える健康で豊かな生活の実現」

17:25 **閉会挨拶** 学校法人立命館 副総長　伊坂 忠夫



▶ 参加お申込み
参加ご希望の方はWEBフォームよりお申し込みください。

http://bit.ly/astro190714

スマートフォンや携帯電話からはこのQRコードでアクセスできます。

定員100名 ※定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

＜問い合わせ＞ 立命館大学 研究部 BKCリサーチオフィス　藤川、相川、谷為　077-561-2802　event-ro@st.ritsumei.ac.jp

今日 ここから始まる 宇宙世代

ASTRONAUTと紐解く未来のQOL

2019 7 | 14 SUNDAY 16:00 ▼ 17:30

立命館大学大阪いばらきキャンパス
B棟1階イベントホール

ポスター発表



未来を生きる子どもの健康を考える:将来を見越した運動処方
鳥取 伸彬(スポーツ健康科学研究科 博士課程後期課程3回生)



認知機能を高める効果的で持続可能な運動のかたち
杉本 岳史(スポーツ健康科学部 4回生)



総合型地域スポーツクラブによる地域振興の未来志向
ーCommunal Relationshipに着目してー
庭野 義彰(スポーツ健康科学研究科 博士課程前期課程2回生)



ペダリング運動が最大随意発揮筋力および筋活動電位伝導速度に及ぼす影響
酒井 大輝(スポーツ健康科学研究科 博士課程前期課程1回生)



ビジュアルマイクロホン~スマートホンの写真から声を抽出~
寺野 光一(情報理工学研究科 博士課程前期課程2回生)



筋肥大を促す酸素環境の新たな可能性
作島 弘起(スポーツ健康科学研究科 博士課程前期課程2回生)



バイタルデータアート化システムの開発
妹尾 輝(理工学研究科 博士課程前期課程2回生)



レジスタンス運動による筋肥大の分子機序に関わる性ステロイドホルモン
堀居 直樹(スポーツ健康科学研究科 博士課程後期課程2回生)



宇宙開発計画に伴う宇宙食の発展要因分析と将来予測
吉田 崇花(テクノロジー・マネジメント研究科 博士課程前期課程2回生)



筋肥大に対する朝食でのタンパク質充足の重要性
安田 純(スポーツ健康科学研究科 博士課程後期課程3回生)



陸・空・海、自由に住んでみませんか?~未来型衣服による新たな居住空間の提案~
後藤 大輔(スポーツ健康科学研究科 博士課程前期課程2回生)



運動で心血管疾患を予防する!~筋肉ホルモンの可能性~
井上 健一郎(スポーツ健康科学研究科 博士課程前期課程1回生)



コンピュータシミュレーションを用いて試みる多様な環境下における歩行動作の予測と分析
工藤 将馬(スポーツ健康科学研究科 日本学術振興会特別研究員)